令和２年度　津幡町決算状況

一般会計

町税や地方交付税を主な財源に、公共設備の維持管理をはじめ、社会福祉や保健衛生など、町の多くの事業を担う会計です。

単位：万円

歳入 (1)	歳出 (2)	差引 (3)=(1)-(2)	翌年度繰越額 (4)	実質収支 (5)=(3)-(4)	前年度実質収支 (6)	単年度収支 (7)=(5)-(6)	基金増減額等 (8)	実質単年度収支 (9)=(7)+(8)
2,150,765	2,126,797	23,968	3,834	20,134	20,098	36	16,710	16,746

「実質収支(5)」は、年度末時点での町の手持ち資金といえます。毎年、この実質収支が赤字とならないよう計画的に運営し、過不足が生じた場合は、町の預貯金である「基金」の積み立てや取り崩しにより対応しています。「実質単年度収支(9)」は、過去の収支と年度中の基金による調整などを除いた、単年度の純粋な収支状況を表しています。一般会計では、令和2年度決算は結果として1億6,746万円の黒字となりました。

一般会計歳入

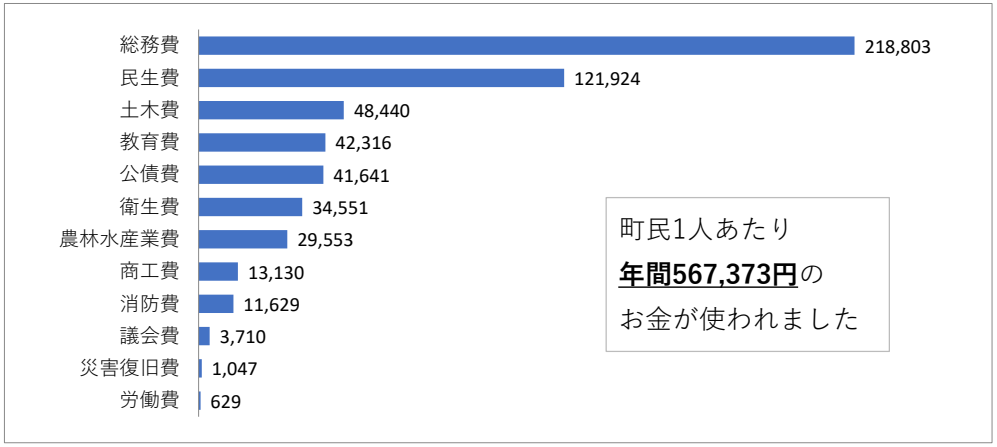
歳入	決算額	構成比
町税	43億3,264万円	20.1%
繰入金	4億3,815万円	2.0%
諸収入	7,357万円	0.3%
繰越金	5億　795万円	2.4%
分担金及び負担金	1億1,190万円	0.5%
使用料及び手数料	5,715万円	0.3%
財産収入	1,716万円	0.1%
寄附金	2,680万円	0.1%
自主財源　小計	55億6,532万円	25.8%
地方交付税	34億9,586万円	16.3%
国庫支出金	65億1,303万円	30.3%
町債	32億3,974万円	15.1%
県支出金	16億5,466万円	7.7%
地方消費税交付金	1,769万円	0.1%
地方特例交付金	1億3,481万円	0.6%
地方譲与税	1,768万円	0.1%
自動車取得税交付金	1,413万円	0.1%
配当割交付金	2,098万円	0.1%
ゴルフ場利用税交付金	4,983万円	0.2%
株式等譲渡所得割交付金	7億5,900万円	3.5%
環境性能割交付金	1,690万円	0.1%
利子割交付金	458万円	0.0%
交通安全対策特別交付金	344万円	0.0%
依存財源　小計	159億4,233万円	74.2%
合　　計	215億　765万円	100.0%

一般会計歳出（目的別）

歳出	決算額	構成比
総務費	82億　182万円	38.6%
民生費	45億7,032万円	21.5%
土木費	18億1,580万円	8.5%
教育費	15億8,621万円	7.5%
公債費	15億6,090万円	7.3%
衛生費	12億9,514万円	6.1%
農林水産業費	11億　781万円	5.2%
商工費	4億9,218万円	2.3%
消防費	4億3,591万円	2.0%
議会費	1億3,907万円	0.7%
災害復旧費	3,924万円	0.2%
労働費	2,357万円	0.1%
合　計	212億6,797万円	100.0%

町民1人当たりの費用（目的別）

令和3年3月末日人口　37,485人で算出(単位：円)



○町税の決算状況

歳入	決算額	構成比	前年度比 増減額
個人町民税	196,918	45.4%	5,065
法人町民税	19,086	4.4%	△ 6,665
固定資産税	169,622	39.1%	863
軽自動車税	11,073	2.6%	740
町たばこ税	18,130	4.2%	△ 515
都市計画税	18,435	4.3%	425
合　計	433,264	100.0%	△ 87

単位：万円

町税は、その使途が特定されない「普通税」と使途の特定されている「目的税」の2種類に区分されます。津幡町で課税している目的税は「都市計画税」で、法律によりその使途は公園や下水道整備などの都市計画事業又は土地区画整理事業と定められています。令和2年度における都市計画税収入額1億8,435万円の使途状況は下記のとおりです。

	事業費	事業費の財源内訳			
		国県支出金	地方債	**都市計画税**	その他
街路整備事業	1,470	770	630	**19**	51
公共下水道整備事業	55,532	14,492	33,260	**0**	7,780
町債返済金（※）	129,635	0	24,870	**18,416**	86,349
計	186,637	15,262	58,760	**18,435**	94,180

※過去の都市計画事業又は土地区画整理事業のために借り入れた町債の返済金

単位：万円

特別会計・事業会計

保険料や使用料など、特定の収入を得て事業に充てる会計です。

特別会計

単位：万円

会計名称	歳入 (1)	歳出 (2)	差引 (3)=(1)-(2)	翌年度繰越額 (4)	実質収支 (5)=(3)-(4)	前年度実質収支 (6)	単年度収支 (7)=(5)-(6)	基金増減額等 (8)	実質単年度収支 (9)=(7)+(8)
国民健康保険	321,294	318,586	2,708	0	2,708	7,668	△ 4,960	7,114	2,154
後期高齢者医療特別会計	40,743	40,015	728	0	728	706	22	0	22
介護保険特別会計	265,965	256,956	9,009	0	9,009	5,240	3,769	4,739	8,508
簡易水道事業特別会計	335	253	82	0	82	107	△ 25	89	64
バス事業特別会計	9,242	8,860	382	0	382	341	41	0	41
ケーブルテレビ事業特別会計	3,904	3,904	0	0	0	0	0	0	0
河合谷財産区特別会計	1,047	1,047	0	0	0	0	0	△ 1,046	△ 1,046
合　　計	642,530	629,621	12,909	0	12,909	14,062	△ 1,153	10,896	9,743

事業会計

単位：万円

事業名称	支出区分	収入	支出
河北中央病院事業	収益的支出	161,400	121,712
	資本的支出	14,875	19,435
水道事業	収益的支出	82,999	68,007
	資本的支出	23,699	51,157
下水道事業	収益的支出	156,236	145,947
	資本的支出	96,770	169,290
合　計	－	535,979	575,548

基金残高の推移

町の預貯金である「基金」の推移です。
財源に余裕がある年に積み立て、不足する年に取り崩す「財政調整基金」、町の借金である「町債」の返済に向けて積み立てる「減債基金」などがあります。

単位：万円

基金名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
財政調整基金	85,327	83,828	80,140	76,022	104,732
減債基金	667	68	68	69	69
その他の基金	80,887	89,937	103,586	109,632	101,365
合　計	166,881	173,833	183,794	185,723	206,166

町債残高の推移

令和2年度末の町債残高は、役場新庁舎建設、河合谷宿泊体験交流施設建設などの大型事業の集中により増加しました。

単位：万円

会計名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
一般会計	1,574,470	1,481,022	1,418,291	1,419,332	1,595,853
簡易水道事業特別会計	255	131	0	0	0
バス事業特別会計	3,221	4,952	4,509	5,676	5,072
ケーブルテレビ事業特別会計	0	0	1,230	1,230	1,230
河北中央病院事業会計	69,685	56,926	42,720	31,701	28,286
水道事業会計	248,477	242,490	238,378	234,903	241,053
下水道事業会計	1,473,723	1,425,073	1,368,062	1,312,844	1,264,285
合　計	3,369,831	3,210,594	3,073,190	3,005,686	3,135,779